〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ⑤

781 inside (\(\Delta \) outside) [**イ**ンサイド/イン**サ**イド]

内側の

内側に[へ、で] 名

内側

~の内側に

go inside 『内側に入る』

the **inside** of the house 『家の内部』 the **inside** of the hand 『手のひら』 inside out 『裏返しに[で]』

※「上下さかさまに」は upside down … upside [**ア**プサイド] 「上部、上側」

an inside pocket [パキット] 『内ポケット』

Let's go inside. 『中に入りましょう。』

There is someone [somebody] inside. 『中にだれかいます。』

Ken was wearing his sweater inside out.

『ケンは(彼の)セーターを裏返しに着ていました。』

There is a ball **inside** [in] the box.

『その箱の内側にボールが1つあります。』

※ inside は in よりも 「内側」 を強調する語。

※ inside は within に比べ、口語的で、<u>小さい</u>[せまい]場所 に使うことが多い。→【単語帳 No. 645 ··· within】

 $\mathop{\boxtimes}^{782}$ outside (\(\Delta \) inside) 「**ア**ウトサイド/アウト**サ**イド]

外側に[へ、で] 名



外側

外側の

~の外側に

go outside 『(建物などの)外に出る』 ※ go out は「外出する、出かける」

from the outside 『外側から』 outside work 『屋外の仕事』 outside noises 『外部の騒音』

Let's go outside. 『外に出ましょう。』

It's very cold outside. 『外はとても寒い。』

It's getting dark outside. 『外はだんだん暗くなっています。』

They painted the **outside** of the building.

『彼らはその建物の外側にペンキを塗りました。』

Tom was waiting **outside** the hospital.

『トムはその病院の外で待っていました。』

☆ | 形容詞 の用法の例文は省略します。

783 himself [ヒムセルふ]

アクセント注意

彼自身【強調するときに使われる】 彼自身を、彼自身に

Tom talked about **himself** to his friend.

『トムは(彼の)友達に彼自身について話しました。』

He often talks to **himself**. 『彼はよくひとりごとを言う。』 ※ talk [speak] to oneself 「ひとりごとを言う」→【単語帳 No. 774】

herself [ハ~セルふ]

アクセント注意

代 彼女自身【強調するときに使われる】 彼女自身を、彼女自身に

Meg introduced herself. 『メグは自己紹介をしました。』

She looked at **herself** in the mirror.

『彼女は鏡で自分の姿を見ました。』 ※ mirror [こらァ] 「鏡、ミラー」→【単語帳 No. 829】

785itself [イットセルふ]

アクセント注意

それ自身【強調するときに使われる】 それ自身を、それ自身に

History repeats itself. 『歴史は繰り返す。』 【ことわざ】

→ 【単語帳 No. 684 ··· repeat】

The door shut by itself. 『そのドアはひとりでに閉まった。』 ※ 主語が3人称単数なのに、3単現のsがないので、shutは過去形。 → 【単語帳 No. 568 ··· shut】

☆ 再帰代名詞については【単語帳 No. 774…yourself】(189ページ下部)の説明を参照のこと。

〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ⑤

laugh [53]

Don't laugh. 『笑わないで。』

動 (声を出して)笑う

He laughed in a loud voice. 『彼は大声で笑いました。』 ※ loud [ラウド] 「大きな、騒々しい」 → 【単語帳 No. 977】

活用 : laughed [ラふト]

Ken laughed at my story. 『ケンは私の話を(聞いて)笑いました。』

- laughed - laughing

= My story was laughed at by Ken. 『私の話はケンに笑われました。』

3単現形: laughs [ラふス]

※ laugh at ~ は連語なので、受け身(受動態)の文でも、前置詞 at が必要になる。

laugh at ~

『~を(ばかにして)笑う、あざ笑う』

laugh … 声を出して笑う。

smile … 声を立てずにっこりほほえむ。→【単語帳 No. 505】

paint [ペイント] 発音注意

Meg painted a picture of her mother.

『メグは彼女のお母さんの絵を(絵の具で)描きました。』

(絵の具で絵)を描く ~にペンキを塗る

ペンキ、絵の具

Tom is going to paint the door white.

『トムはそのドアを白く塗るつもりです。』

【aをつけず、複数形にもしない】

Who painted the wall? \rightarrow My father did.

活用 : painted [ペインティド] 『だれがその壁にペンキを塗ったのですか?』『私の父です。』

※ did は painted the wall [it] を代用している。

- painted - painting 3単現形:paints [ペインツ]

paint … 絵の具やペンキなどを使って絵を描く。

draw … ペンや鉛筆で、絵・図・線をかく。→【単語帳 No. 725】

Wet **Paint**. 『ペンキ塗りたて。』【掲示】 oil [water] paints 『油[水彩]絵の具』

☆ 名詞の用法の例文は省略します。

788

exciting [イクサイティング]

アクセント注意

The story was exciting.

『その物語はわくわくさせるものでした。』

It [That] was an exciting game.

『それは手に汗握る試合でした。』

|形| 興奮させるような、わくわくさせる はらはらさせる

[比較変化] exciting - more ~ - most ~

an exciting game 『手に汗握る試合』

※ exciting は主語が「もの」のときに使う。

「人(名詞・代名詞)」が主語のときには excited を使う。 \rightarrow 【No. 803】

例 He is excited. 「彼は興奮しています。」

\mathbf{soft} [y(-)&\forall 1

形 やわらかい (⇔ hard)

おだやかな、優しい (= gentle [チェントゥル]]

a soft bed 『やわらかなベッド』 in a **soft** voice 『おだやかな[やさしい]声で』 This bed is too soft. 『このベッドはやわらかすぎる。』 ※ too「あまりに~、~すぎる」→【単語帳 No. 29】

The man spoke in a **soft** voice.

『その男性はおだやかな声で話しました。』 → 【単語帳 No. 975 ··· voice】

790 perfect [パ~ふェクト]

|形|| 完全な、完璧な、申し分のない 完了の【英文法用語】

a **perfect** game [English] 『<u>完全試合</u>[完璧な英語]』 the present perfect tense 『現在完了時制』 【英文法用語】 His English was perfect.

『彼の英語は完璧でした。』

Nobody is **perfect**. 『だれも完璧ではない。』

※「欠点のない人はいない」ということ。

※ nobody は3人称単数扱い → 【No. 755】